

各 位

会 社 名 株式会社きちり  
 (コード番号:3082 大証ヘラクレス)  
 本 社 所 在 地 大阪市中央区南本町二丁目 6 番 22 号  
 代 表 者 代表取締役社長 平 川 昌 紀  
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 葛 原 昭  
 電 話 番 号 T E L ( 0 6 ) 6 2 4 4 - 5 6 7 8  
 U R L <http://www.kichiri.com/>

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 21 年 6 月期決算短信」(非連結)の  
訂正に関するお知らせ

平成 21 年 8 月 7 日に発表いたしました「平成 21 年 6 月期決算短信 (非連結)」の一部に訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所は下線にて表示しております。

## 記

## 訂正箇所

## 1 ページ

## 1. 平成 21 年 6 月期の業績 (平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

## (3) キャッシュ・フローの状況

## (訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21 年 6 月期	294	△464	335	433
20 年 6 月期	170	△711	553	268

## (訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21 年 6 月期	299	△470	335	433
20 年 6 月期	170	△711	553	268

## 4 ページ

## 1. 経営成績

## (2) 財政状態に関する分析

## ②キャッシュ・フローの状況

## (訂正前)

当事業年度における当社の現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが294百万円の資金増、投資活動によるキャッシュ・フローが464百万円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが 335 百万円の資金増となりました。その結果、当事業年度末の資金残高は、前事業年度末と比較して 164 百万円増加し、当事業年度末には 433 百万円となりました。

## (訂正後)

当事業年度における当社の現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが299百万円の資金増、投資活動によるキャッシュ・フローが470百万円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが 335 百万円の資金増となりました。その結果、当事業年度末の資金残高は、前事業年度末と比較して 164 百万円増加し、当事業年度末には 433 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

営業活動の結果、294百万円のキャッシュ・フローの増加（前期比72.8%増）となりました。

これは主に、税引前当期純損失を 307 百万円計上しましたが、減価償却費を 251 百万円、固定資産の減損損失を 263 百万円、店舗閉鎖損失引当金を 14 百万円、新規にビールメーカーとの専売契約を締結するにあたり既存専売契約の解除に伴う契約解約返還金を 82 百万円計上したためであります。

(訂正後)

営業活動の結果、299百万円のキャッシュ・フローの増加（前期比76.0%増）となりました。

これは主に、税引前当期純損失を 307 百万円計上しましたが、減価償却費を 251 百万円、固定資産の減損損失を 263 百万円、店舗閉鎖損失引当金を 14 百万円、新規にビールメーカーとの専売契約を締結するにあたり既存専売契約の解除に伴う契約解約返還金を 82 百万円計上したためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

投資活動の結果、464百万円のキャッシュ・フローの減少（前期比34.7%減）となりました。

これは主に、店舗の新規出店による有形固定資産取得のために 393 百万円の支出と保証金差入 95 百万円を行ったためであります。

(訂正後)

投資活動の結果、470百万円のキャッシュ・フローの減少（前期比33.9%減）となりました。

これは主に、店舗の新規出店による有形固定資産取得のために 393 百万円の支出と保証金差入 95 百万円を行ったためであります。

(参考) キャッシュ・フローの推移

(訂正前)

	平成 20 年 6 月期	平成 21 年 6 月期
自己資本比率 (%)	37.1	25.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.9	19.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	6.0	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	16.9	<u>19.8</u>

(訂正後)

	平成 20 年 6 月期	平成 21 年 6 月期
自己資本比率 (%)	37.1	25.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.9	19.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	6.0	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	16.9	<u>19.9</u>

## 4. 財務諸表

## (1) 貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (平成 21 年 6 月 30 日)
(省略)		
固定負債		
長期借入金	759,172	964,206
リース債務	—	81,648
長期リース資産減損勘定	—	33,330
その他	—	5,426
固定負債合計	759,172	1,084,611

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (平成 21 年 6 月 30 日)
(省略)		
固定負債		
長期借入金	759,172	964,206
リース債務	—	81,648
長期リース資産減損勘定	—	33,330
その他	—	5,427
固定負債合計	759,172	1,084,612

## 4. 財務諸表

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

	前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,108	4,209
その他	—	3,231
小計	245,398	373,533
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,330	294,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
差入保証金の回収による収入	8,225	626
その他	—	5,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△711,366	△464,749

(訂正後)

	前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,108	9,636
その他	—	3,231
小計	245,398	378,961
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,330	299,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
差入保証金の回収による収入	8,225	626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△711,366	△470,177

## 表示方法の変更

(訂正前)

前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
(損益計算書) 前期まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取保険金」は、営業外収益の総額の 100 分の 10 を超えたため区分掲記しました。 なお、前期における「受取保険金」は 342 千円でありました。	(貸借対照表) 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成 20 年 8 月 7 日内閣府令第 50 号)が適用となることに伴い、前事業年度において、「食品材料」「貯蔵品」として掲記されていたものは、当事業年度から「原材料及び貯蔵品」と一括して掲記しております。なお、当事業年度に含まれる「食品材料」「貯蔵品」は、それぞれ 27,011 千円、450 千円であります。  (損益計算書) 前期まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取補償金」は、営業外収益の総額の 100 分の 10 を超えたため区分掲記しました。 なお、前期における「受取補償金」は 72 千円であります。

(訂正後)

前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
(損益計算書) 前期まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取保険金」は、営業外収益の総額の 100 分の 10 を超えたため区分掲記しました。 なお、前期における「受取保険金」は 342 千円でありました。	(貸借対照表) 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成 20 年 8 月 7 日内閣府令第 50 号)が適用となることに伴い、前事業年度において、「食品材料」「貯蔵品」として掲記されていたものは、当事業年度から「原材料及び貯蔵品」と一括して掲記しております。なお、当事業年度に含まれる「食品材料」「貯蔵品」は、それぞれ 27,011 千円、450 千円であります。  (損益計算書) 前期まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取補償金」は、営業外収益の総額の 100 分の 10 を超えたため区分掲記しました。 なお、前期における「受取補償金」は 98 千円であります。

## 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

(訂正前)

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年度末残高 (千円)
		前事業年度末	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末	
平成 20 年第 1 回ストック・オプションとしての 新株予約権(注)	—	—	—	—	—	1,827
平成 20 年第 2 回ストック・オプションとしての 新株予約権(注)	—	—	—	—	—	1,708
合計	—	—	—	—	—	3,536

(注) 平成 20 年ストック・オプションとしての新株予約権は、権利行使期間の初日が到来しておりません。

(訂正後)

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年度末残高 (千円)
		前事業年度末	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末	
平成 20 年第 1 回ストック・オプションとしての 新株予約権(注)	—	—	—	—	—	1,523
平成 20 年第 2 回ストック・オプションとしての 新株予約権(注)	—	—	—	—	—	2,012
合計	—	—	—	—	—	3,536

(注) 平成 20 年ストック・オプションとしての新株予約権は、権利行使期間の初日が到来しておりません。

## (リース取引関係)

(訂正前)

前事業年度 (自平成19年7月1日 至平成20年6月30日)				当事業年度 (自平成20年7月1日 至平成21年6月30日)				
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				1. ファイナンス・リース取引 所有権移転外ファイナンス・リース取引  (省略)  (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
建物	10,238	5,905	4,332	建物	10,238	7,953	—	2,285
工具、器具及び備品	689,641	221,763	467,877	工具、器具及び備品	675,075	344,698	51,356	<u>279,690</u>
ソフトウェア	9,990	4,174	5,815	ソフトウェア	8,767	4,888	1,311	<u>1,897</u>
合計	709,870	231,843	478,026	合計	694,081	357,540	52,667	283,873

(訂正後)

前事業年度 (自平成19年7月1日 至平成20年6月30日)				当事業年度 (自平成20年7月1日 至平成21年6月30日)				
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				1. ファイナンス・リース取引 所有権移転外ファイナンス・リース取引  (省略)  (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
建物	10,238	5,905	4,332	建物	10,238	7,953	—	2,285
工具、器具及び備品	689,641	221,763	467,877	工具、器具及び備品	675,075	344,698	51,356	<u>279,020</u>
ソフトウェア	9,990	4,174	5,815	ソフトウェア	8,767	4,888	1,311	<u>2,567</u>
合計	709,870	231,843	478,026	合計	694,081	357,540	52,667	283,873

## (リース取引関係)

## (訂正前)

前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。  (減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。	(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。  2. オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料 1年内 <span style="float:right">252,773千円</span> 1年超 <span style="float:right">1,184,444千円</span> <hr/> 合計 <span style="float:right">1,437,218千円</span>

## (訂正後)

前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。  (減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。	(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。  2. オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料 1年内 <span style="float:right">276,321千円</span> 1年超 <span style="float:right">1,275,065千円</span> <hr/> 合計 <span style="float:right">1,551,386千円</span>

## (ストック・オプション等関係)

## (訂正前)

前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

(省略)

## 5. 当事業年度において権利行使されたストック・オプションの権利行使日における本源的価値の合計額

平成 18 年 6 月ストック・オプション	— 千円
-----------------------	------

## (訂正後)

前事業年度 (自 平成 19 年 7 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

(省略)

## 5. スtock・オプションの当事業年度末における本源的価値の合計額

平成 18 年 6 月ストック・オプション	— 千円
-----------------------	------

## 6. 当事業年度において権利行使されたストック・オプションの権利行使日における本源的価値の合計額

平成 18 年 6 月ストック・オプション	— 千円
-----------------------	------

(関連当事者情報)

(訂正前)

当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)

(省略)

役員及び個人主要株主等

属性	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金又 は出資金 (千円)	事業の内 容又は職 業	議決権等 の所有(被 所有)割合 (%)	関連当事 者との関 係	取引の内 容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及び 個人主要 株主	平川昌紀	—	—	当社代表 取締役	(被所有) 直接35.8	債務被保 証	不動産賃 貸借契約 に対する 債務被保 証(※)	—	—	—

(訂正後)

当事業年度 (自 平成 20 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)

(省略)

役員及び個人主要株主等

属性	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金又 は出資金 (千円)	事業の内 容又は職 業	議決権等 の所有(被 所有)割合 (%)	関連当事 者との関 係	取引の内 容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及び 個人主要 株主	平川昌紀	—	—	当社代表 取締役	(被所有) 直接37.5	債務被保 証	不動産賃 貸借契約 に対する 債務被保 証(※)	—	—	—

以 上